

輪島市監査公表第 7 号

地方自治法第 199 条第 4 項の規定により執行した監査の結果について、
同条第 9 項の規定に基づき次のとおり公表します。

平成 27 年 1 月 22 日

輪島市監査委員 渕 良 作



輪島市監査委員 中 山 勝



定期監査結果報告

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく監査

2 監査実施日及び監査対象課

平成27年1月16日（金） 議会事務局

3 監査を実施した監査委員

輪島市監査委員 渕 良作

※中山勝監査委員については、地方自治法第199条の2の規定により除斥した。

4 監査の範囲及び方法

監査対象課の財務に関する事務の執行が適切かつ公正で効率的に行われているかについて監査を行うものである。

今回はあらかじめ提出を求めた平成26年度の監査資料（平成26年4月から11月まで）に係る事務事業全般及び平成25年度関連分の監査資料を中心に、担当職員から説明を聴取して実施した。

また、行政監査の視点に立った監査もあわせて実施した。

5 監査の結果等

監査した財務に関する事務の執行については、おおむね適正に処理されていると認められた。監査対象課に対しては、執行時に一部において次のとおり意見を述べさせていただいたことを申し添える。

○議会政務活動費については、政治費のずさんな使い方が全国で問題化となっている。本市においては、輪島市議会政務活動費の交付に関する条例に沿って、交付金の執行事務・精算事務が行われているが、今春、統一選挙も控えていることもあり、チェック体制強化の下、透明性の確保を重視し迅速な事務執行に努められたい。

なお、口頭で指示した軽微な事項については記述を省略する。